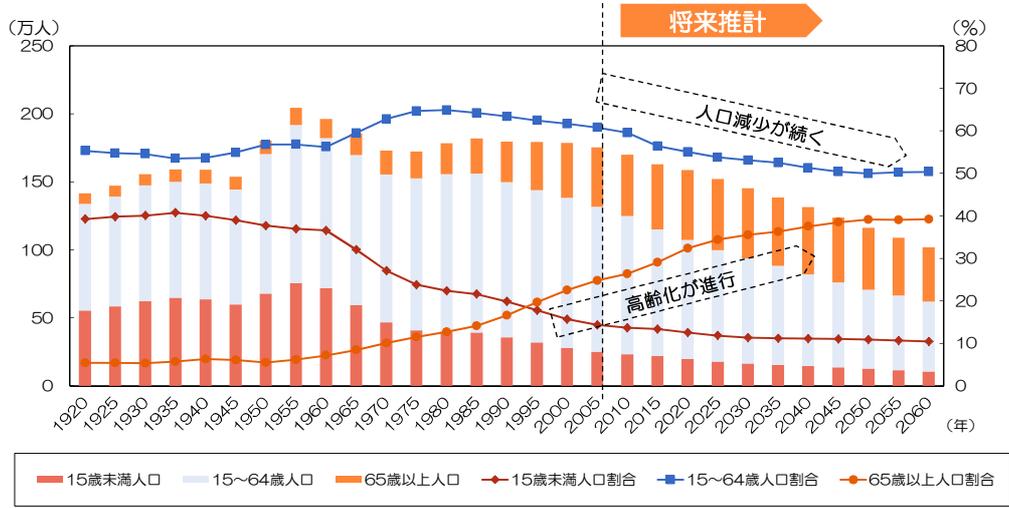


骨子案 別添資料

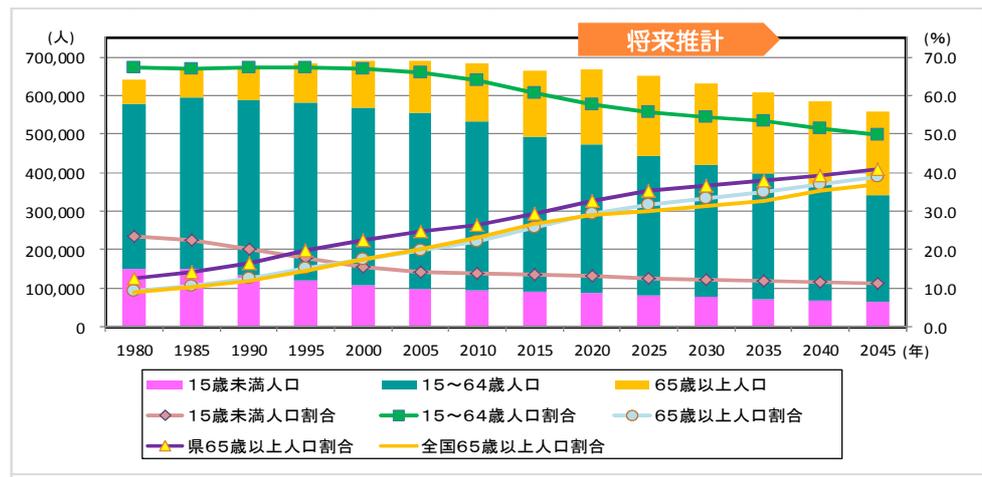
1 年齢3区分別人口の推移（県）



総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」



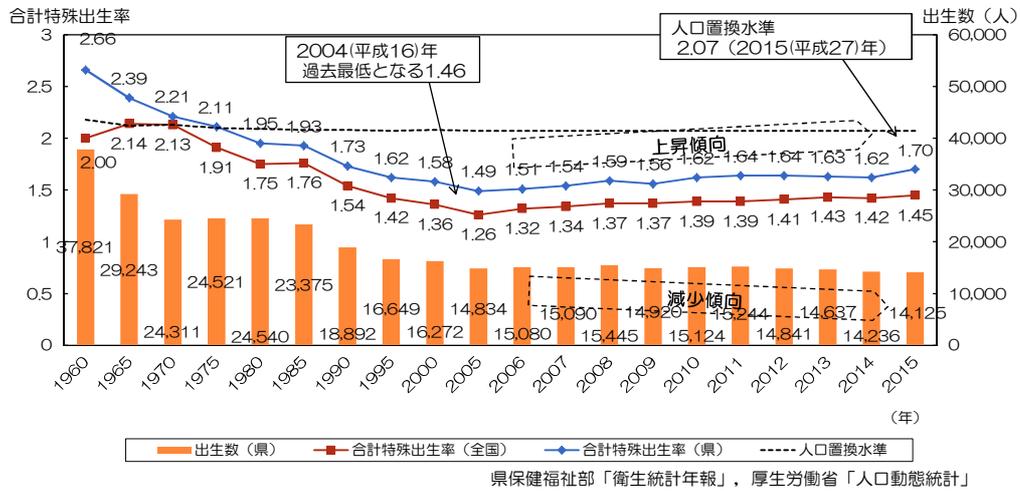
2 年齢3区分別人口の推移（管内）



資料：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」



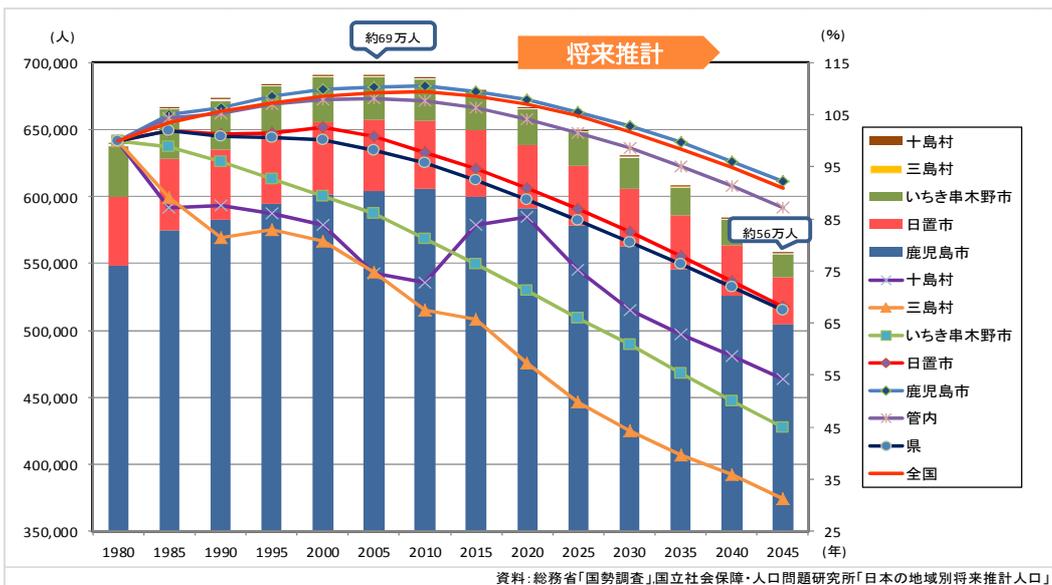
3 合計特殊出生率・出生数の推移



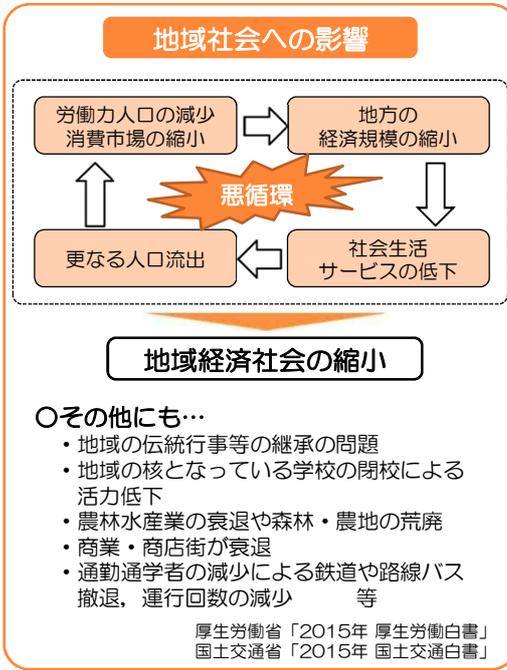
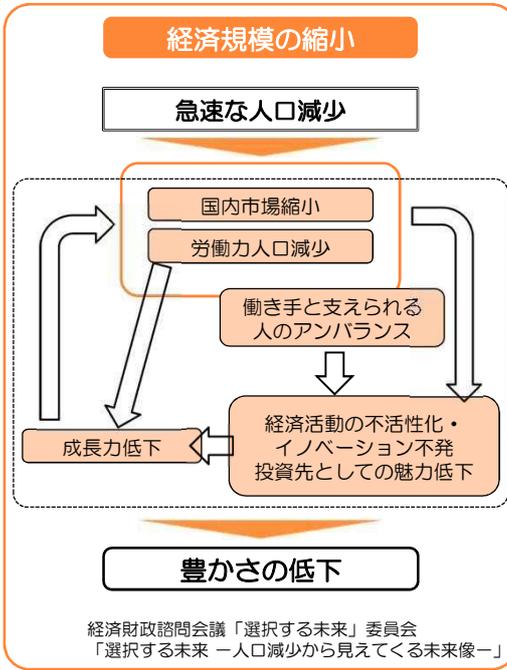
2015(平成27)年
合計特殊出生率 1.70
出生数 14,125人

・合計特殊出生率は全国を上回るものの、1980(昭和55)年以降、人口維持に必要な水準を下回り続けている。一方で、過去最低となった2004(平成16)年以降、上昇傾向にあるものの、人口減少の影響から出生数は減少(2005年と比べ 合計特殊出生率:0.21増, 出生数:△709人)

4 総人口の推移及び人口増減(1980年を100として指数化)



5 人口減少・少子高齢化の課題



6 産業別総生産額（管内・県）

（単位：百万円）

市 町 村	総生産額	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
		実 額	構 成 比 (%)	実 額	構 成 比 (%)	実 額	構 成 比 (%)
鹿 児 島 市	1,938,103	7,152	0.4	211,839	10.9	1,705,470	88.0
日 置 市	126,234	3,438	2.7	32,281	25.6	89,625	71.0
いちき串木野市	93,389	3,933	4.2	31,122	33.3	57,676	61.8
三 島 村	1,682	56	3.3	635	37.7	980	58.3
十 島 村	3,706	138	3.7	1,992	53.8	1,550	41.8
管 内 計	2,163,114	14,716	0.7	277,870	12.8	1,855,301	85.8
県 全 体	5,388,480	245,854	4.6	1,071,112	19.9	4,033,583	74.9
管内計/県全体	40.1%	6.0%	—	25.9%	—	46.0%	—

資料：平成27年度市町村民所得推計（市町村内総生産）
 ※総生産額＝産業別実額＋輸入品に課される税・関税－総資本形成に係る消費税
 ※端数処理等のため、市町村合計は県民経済計算値と一致しません。

7 産業別就業者数（管内・県）

市 町 村	就業者数(人)	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
		人数(人)	構 成 比 (%)	人数(人)	構 成 比 (%)	人数(人)	構 成 比 (%)
鹿 児 島 市	269,760	3,598	1.4	40,046	15.4	216,355	83.2
日 置 市	21,683	1,358	6.3	5,208	24.1	15,063	69.6
いちき串木野市	13,289	774	5.8	3,728	28.1	8,757	66.0
三 島 村	195	38	19.5	27	13.8	130	66.7
十 島 村	385	113	29.4	64	16.6	208	54.0
管 内 計	305,312	5,881	2.0	49,073	16.6	240,513	81.4
県 全 体	753,855	70,249	9.5	143,838	19.4	525,606	71.1
管内計/県全体	40.5%	8.4%	—	34.1%	—	45.8%	—

資料：総務省「国勢調査」

※総数には、「分類不能の産業」を含む。

※「分類不能の産業」はどの産業にも分類されなため除いている。なお、割合の算出においても、分母から「分類不能の産業」を除いている。

8 世界のIoTデバイス※数の推移及び予測



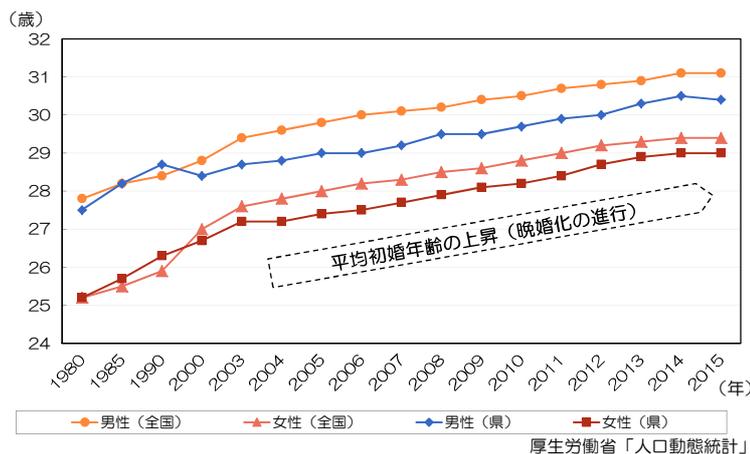
※インターネットに接続可能な機器

資料：総務省「情報通信白書(2017年版)」

9 再生可能エネルギーの導入量の推移（発電分野【県全体】）



10 平均初婚年齢の推移



2015(平成27年)
 本県 男性 30.4歳
 女性 29.0歳
 全国 男性 31.1歳
 女性 29.4歳

- 本県の平均初婚年齢は、男女とも全国より低い水準で推移
- 一方で、全国と同様に晩婚化が進行しており、1980（昭和55）年と比べると男性が約3歳、女性が約4歳ずつ上昇

生涯未婚率※

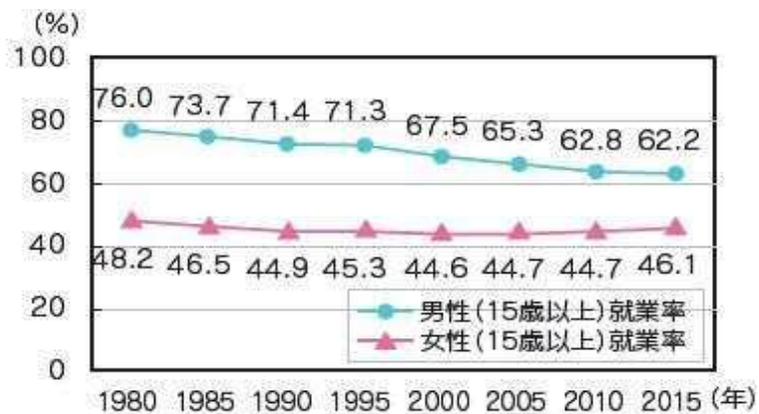
区分		1980年	2015年	比較増減
県	男性	2.8%	22.6%	+19.8%
	女性	5.3%	14.7%	+9.4%
全国	男性	2.6%	23.4%	+20.8%
	女性	4.5%	14.1%	+9.6%

※50歳時点で一度も結婚したことのない人の割合 総務省「国勢調査」

2015(平成27年)
 本県 男性 22.6%
 女性 14.7%

- 生涯未婚率も上昇を続けており、1980（昭和55）年と比べると男性が約8倍、女性が約3倍の水準まで上昇

11 男女別就業率の推移・管理的職業従事者に占める女性の割合



区分	2005年	2010年	2015年
県	11.3%	14.7%	17.5%
全国	11.7%	14.0%	16.4%

資料: 県民生活局